

# とちぎ農産物マーケティング協会 月刊情報

## 第48回通常総会を開催

6月30日(火) 栃木県JAビルにおいて、第48回通常総会を開催しました。

会員41名の出席のもと、令和7年度事業報告、財務諸表、役員を選任について審議していただき、原案どおり承認されました。

また、議事終了後には、令和8年度“とちぎフレッシュメイト”を皆様にご紹介しました。



これからも当協会は、皆様のご理解とご支援を賜りながら、国及び県の施策等に適切に対応するとともに、協会独自の取組を推進し、昨年度以上に県産農産物の生産振興とブランド向上に努めてまいります。

## 令和8年度 とちぎフレッシュメイト 知事及び関係機関表敬訪問

令和8年度とちぎフレッシュメイトが、県知事および各関係機関を表敬訪問しました。

訪問に際しては、旬を迎えたJAはが野産「芳熟メロン」を各訪問先へお届けし、栃木県産農産物の魅力をPRしました。

福田知事からは、「生産者や消費者に接し、良い経験をしてください」との温かい激励のお言葉をいただきました。

また、栃木県議会・関谷議長をはじめ、各訪問先の皆さまからは、栃木県産農産物の魅力発信への期待と応援のお言葉をいただき、今後の活動への責任と意欲を新たにしました。

県内メディア各社も併せて訪問し、ラジオの生放送にも出演しました。初めての生放送出演で緊張した様子もありましたが、これから始まる活動への期待と喜びを強く感じる貴重な経験となりました。



栃木県福田知事訪問



とちぎフレッシュメイトは、栃木県産農産物のイメージアップを図るため、元気に笑顔でPR活動を行っていきます。

また、YouTubeでの動画配信や、当協会HP・とちぎフレッシュメイト公式サイト等を活用し、栃木県産農産物のおいしさや魅力を全国の皆さまにお届けしていきます。

ぜひ、会員の皆さまのお役に立てる機会をいただけますようお願い申し上げます。



栃木県議会関谷議長・白石副議長訪問

フレッシュメイト関係機関訪問



私たちは、栃木県産農産物を応援しています☆  
ぜひ、とちぎフレッシュメイトを  
よろしくお願ひいたします！



～東武食品グループ県内6ゴルフ場レストランで県産ナス・アスパラガスを味わう～  
「とちぎの夏野菜フェア」開催!!



東武食品サービス株式会社（本社：東京都）主催のもと、当協会、JAグループ栃木、JA全農とちぎが連携し、県産ナス・アスパラガスを  
使用した期間限定企画「とちぎの夏野菜フェア」を、2026年7月上旬より県内6つのゴルフ場レストランにて開催します。

本フェアでは、旬を迎えた栃木県産ナス・アスパラガスを  
使ったオリジナルメニューを各店舗のシェフが考案し、7月上旬から9月30日(水)まで提供します。生産者の思いが詰まった夏野菜を、ゴルフ場ならではの特別な空間でお楽しみいただけます。

また、JAグループ栃木・JA全農とちぎ提供によるスタンプラリーキャンペーンも開催します。スタンプを集めて応募すると、抽選で5名様に「とちぎ和牛500g」などが当たります。食べて、当てて、楽しみが盛りだくさんです。

さらに、宇都宮カンツリークラブでは特別企画として、宇都宮市主催「トマト料理コンクール」において令和7年度最優秀賞を受賞した『タコライス風 つつまないトマト餃子丼』を、同クラブのシェフがレストランメニューとしてアレンジし、2026年7月7日より提供開始します。



【開催店舗】（東武食品サービスグループ）

- 🍅 東武藤が丘カントリー倶楽部（栃木市藤岡町）
- 🍅 渡良瀬カントリークラブ（栃木市藤岡町）
- 🍅 唐沢ゴルフ倶楽部 三好コース（佐野市）
- 🍅 星の宮カントリー倶楽部（下都賀郡壬生町）
- 🍅 宮の森カントリー倶楽部（下都賀郡壬生町）
- 🍅 宇都宮カンツリークラブ（宇都宮市）

※メニュー内容は店舗により異なります。



第21回食育推進全国大会 in とちぎ

6月6日(土)、マロニエプラザ（栃木県立宇都宮産業展示館）にて、第21回食育推進全国大会 in とちぎが開催されました。

当協会も出展し、県産農産物アクションプラン実践品目である「トマト」「にら」「アスパラガス」の展示・PRに加え、県産オリジナル品種「とちぎの星」の試食PRを実施し、県内外における認知度向上と消費拡大を図りました。

また、令和8年度とちぎフレッシュメイトにとって初めての活動として、来場者への試食提供を行い、栃木県産農産物の魅力を積極的にPRしました。

さらに、ステージイベントでは、U字工事氏と荒井総料理長による「とちぎ育ちのうんまいもの！クッキングショー」や、食育キャプテン委嘱式における委嘱状授与およびベジブーク贈呈の介添えも務めました。





## 令和8年度農産物輸出基礎勉強会を開催



6月8日(月)、栃木県庁において、農業振興事務所の担当者等を対象とした「農産物輸出基礎勉強会」を開催しました。勉強会では、県産農産物の輸出促進に向けて、当協会の輸出促進員から、貿易の基礎、輸出物流、支援事例等を説明しました。また、当協会が支援する海外バイヤーとの商談会のほか、県経済流通課から令和7年度輸出実績や、新たに開設する輸出促進ネットワーク等について情報提供を行いました。今年度初めて輸出に携わる担当者も多く、参加者からは、海外の有望市場や品目ごとの輸出の課題等の質問があり、有意義な勉強会となりました。

※農産物の輸出についてのお問い合わせは、当協会ですぐ受け付けています。

## 野菜部会全体会議を開催

6月22日(月)、当協会野菜部会は、栃木県JAビルにおいて全体会議を開催し、各地域の野菜関係部会長及びJA担当者・関係機関・団体など33名が出席しました。全体会議では、令和7年度の活動報告及び令和8年度の事業計画を協議し、承認されました。また役員改選を行い、新たにJAはが野にら部会の高山良久氏が部会長に就任しました。当協会としては、県アクションプランに基づく生産振興大会・研修会等の開催などにより野菜生産の維持・拡大、技術の高位平準化を支援するほか、県内・首都圏・関西圏でのメニューフェアの開催等を通し、県産野菜のPRに取り組んでまいります。



## 令和7年度各種展覧会表彰及び感謝状の贈呈

6月23日(火)、栃木県、とちぎ農産物マーケティング協会、JA全農とちぎは栃木県JAビルにおいて、令和7年度各種展覧会（栃木県花の展覧会・第74回関東東海花の展覧会）で農林水産大臣賞等を受賞した生産者への表彰と、花き部会の活動に功績のあった生産者への感謝状贈呈式を行いました。ここ数年の夏場の記録的な猛暑にも耐え、立派な花きを生産していただいている皆様、研究会の代表として積極的に活動して下さった皆様に対して深く敬意を表します。



農林水産大臣賞受賞の谷澤氏



表彰された生産者の皆さん

### ❀ 各種展覧会の主な受賞者 ❀

- |              |        |
|--------------|--------|
| ① 農林水産大臣賞    | 谷澤 清三氏 |
| ② 農林水産省農産局長賞 | 代田 裕久氏 |
| ③ 農林水産省農産局長賞 | 松島 清文氏 |
| ④ 栃木県知事賞     | 水沼 一貴氏 |

### ❀ 感謝状を贈呈された皆さん ❀

- |             |        |
|-------------|--------|
| ① スプレーマム研究会 | 代田 裕久氏 |
| ② 鉢物研究会     | 田中 孝幸氏 |



## 花咲くとちぎ推進協議会総会の開催

6月23日(火)、花咲くとちぎ推進協議会は栃木県JAビルで総会を行い、花き生産者・消費者・関係団体等の代表者で構成される23名の委員と事務局7名が出席し、令和7年度事業報告並びに決算報告、令和8年度事業計画、役員を選任について審議が行われ、原案どおりすべて承認されました。

令和8年度は、NHKとちぎ630での花き紹介の充実と各種展示会への協賛を継続するとともに、各研究会の活動（飾花展示やPR、視察研修会等）への支援等を行うことを確認しました。県産花きの一層の振興を図るため、協議会活動の活性化が期待されます。



熊田理事長あいさつ



総会の様子

## 花き部会全体会議を開催

6月23日(火)、当協会花き部会はJAビルで全体会議を行い、各研究会長、県・全農及びJA花き担当者、農業振興事務所担当者等39名が出席し、令和7年度の活動報告と令和8年度の事業計画に係る審議を行いました。



部会長あいさつ



全体会議の様子

会議では、各研究会活動の強化、消費者対策として実施してきたNHK「とちぎ630」での県産花きのPR等について了承が得られました。また、令和9年3月に横浜市で開催する2027国際園芸博覧会における支援協力についても、了承されました。

## スプレーナム研究会が現地検討会及び総会を開催

6月4日(木)、当協会花き部会スプレーナム研究会は、鹿沼地区の生産者ほ場で現地検討会を行い、生産者および関係機関等から39名が参加しました。

福田氏、神山氏の2ほ場を視察した後、鹿沼市内で総合検討を行い、年間を通じた安定供給の確立に向けて、遮熱・高温対策や生産資材高騰下での今年の冬作の対応、販売方法について積極的に意見交換が行われました。



総会の様子（藤平新会長あいさつ）

その後、同会場で総会を行い、令和8年度の事業計画の中では、昨年度も好評だった県庁での飾花の継続が了承されました。また、役員体制については、代田裕久会長が退任し、新たに芳賀地区の藤平泰宏氏が新会長に選任され、事務局についてもJAはが野が担当することが承認されました。

## りんどう研究会が現地検討会及び総会を開催

6月18日(木)、当協会花き部会りんどう研究会は、塩谷町及び矢板市で現地検討会を行い、生産者および関係機関等から29名が参加しました。

ほ場視察後は総合検討を行い、夏場の高温対策の取組や新品种の定植の状況などについて意見交換が行われました。また、農研センターの職員からは、連作障害回避のための試験について、現在の取組状況について情報提供がありました。

その後総会を行い、今年度の活動計画や役員体制について、会員の承認が得られました。



ほ場検討会①  
（塩谷町：手塚氏ほ場）



ほ場検討会②  
（矢板市：君島氏ほ場）

## 鉢物研究会が現地検討会を開催

6月11日(木)、当協会花き部会鉢物研究会は、益子町の3生産者ほ場で現地検討会を行い、生産者および関係機関等から38名が参加しました。

花苗を中心に栽培する「吉川園芸」様、「萩原園芸」様、様々な鉢物を栽培している「高橋園芸」様のほ場を見学した後、県芳賀庁舎の会議室で総合検討を行いました。

話題は、バイオステミュラント等の資材の活用方法や水の話、高温対策、物流問題等幅広く議論され、参加者からは熱心な意見や質問が出されました。



吉川園芸



萩原園芸



高橋園芸



総合検討の様子

## 令和8年度栃木県花き立毛共進会（りんどう部門）を開催

6月12日(金)、令和8年度栃木県花き立毛共進会（りんどう部門）の審査会を行いました。JAなすの管内から推薦を受けた2名の生産者の圃場を巡回し、生育・品質・管理状況等について審査を行いました。審査員はほ場内を丁寧に巡回し、各出品者の栽培技術と品質管理の成果を確認していました。



審査の様子



ほ場の様子

令和8年産も昨年の夏場の気温が高めに推移した影響で栽培管理が難しいとこのことで、やや生育に差が見られるものの、いずれの圃場も品質は良好でした。今後、さらなる品質向上が期待されます。

10月は鉢物部門、12月は球根切花部門の立毛審査を行い、3部門から農林水産大臣賞や県知事賞等が決定します。

## とちぎの花でスマイルアップ in NHK（6月分）

6月は、暑さに強くこれからの花壇を彩るにはぴったりのニチニチソウ、バラのように豪華な八重咲きで色も形も様々でとても日持ちの良いトルコギキョウ、株が大きく育つ品種で、夏の暑さにも強く日陰でもよく育ち霜が降るまで楽しめるペゴニア、県が育成した深い瑠璃色と花もちの良さが魅力で凛とした美しさの「るりおとめ月あかり」、以上4品目の県産花きを紹介しました。

◇ NHK総合テレビ 毎週金曜日 「とちぎ630」（18:30～19:00）

6/5 ニチニチソウ  
水沼 一貴氏（芳賀町）6/12 トルコギキョウ  
篠原 雅紀氏（小山市）6/19 ペゴニア  
常盤 好一氏（那須塩原市）6/26 りんどう  
君島 道夫氏（矢板市）

🌸 令和8年7月に紹介予定の県産花きは、以下のとおりです。

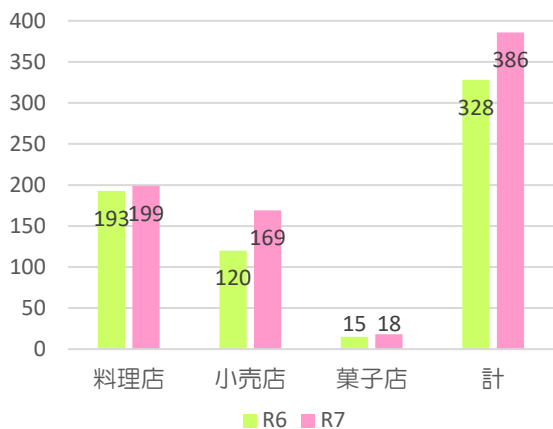
- |          |                                  |      |
|----------|----------------------------------|------|
| 7/ 3 (金) | 小菊                               | 河内地区 |
| 10 (金)   | スプレーぎく                           | 那須地区 |
| 17 (金)   | 高校生（宇都宮短期大学付属高等学校）によるフラワーアレンジメント |      |
| 24 (金)   | バラ                               | 那須地区 |
| 31 (金)   | 輪ぎく                              | 那須地区 |



とちぎの“おいしい”を広げる力に！

「とちぎの地産地消店」へ登録して、県産農産物を盛り上げよう!!

地産地消推進店 登録件数の推移



令和7年度は、たくさんの店舗に「とちぎの地産地消推進店」へご登録いただきました（左図）。

その背景には、登録可能店舗として新たに「直売所」が加わったことや、登録制度開始から20周年という節目に大好評をいただいた「記念フェア」を開催したこと、さらに販促グッズとしてのぼり旗を無料配布したことなどがあり、これらが登録件数の増加につながりました。

当協会は、今年度も引き続き「とちぎの地産地消推進店」を通じて、旬な農産物や料理、情報などをお届けするとともに、消費者の皆様の県産農産物への関心がさらに高まるよう、魅力的なフェア・イベントを企画してまいります。

「とちぎの地産地消推進店」へ登録をご希望の方、またご興味をお持ちの方がいらっしゃいましたら、ぜひ当協会までお気軽にお問い合わせください。また、すでにご登録いただいている店舗様には、お知り合いの店舗様などへ登録制度をご周知いただけますと幸いです。

県産農産物の魅力をより広く多くの方々に伝え、さらなる消費拡大・販路拡大に繋がるよう、当協会と一緒に、とちぎの“おいしい”を広げていきませんか。

皆様のご登録をお待ちしております。

## 7月の予定

- |        |                          |        |
|--------|--------------------------|--------|
| 1日(水)  | 栃木県農産物ブランド化推進会議          | (市内)   |
| 2日(木)  | かんびょう現地検討会               | (県内)   |
| 7日(火)  | J A なすの青果物トップセールス (PR参加) | (都内)   |
|        | ナシ専門部研究部研修会              | (県内)   |
| 8日(水)  | スプレーム研究会役員会              | (JAビル) |
| 14日(火) | 球根切花研究会役員会               | (JAビル) |
| 23日(木) | 第16回いちご王国グランプリ表彰式        | (市内)   |
| 28日(火) | 「にらドリーム70運動」現地検討会        | (県内)   |
| 30日(木) | いちご部会全体会議                | (JAビル) |
| 31日(金) | いちご生産連絡協議会総会             | (市内)   |

一般社団法人 とちぎ農産物マーケティング協会 (令和8年7月発行)

TEL: 028-616-8787 FAX: 028-616-8715

<http://www.tochigipower.com/> ☞ 「カラダにとちぎ」で検索



「とちぎ育ち」は、栃木県の農産物を特徴づける統一ロゴマークです。